

## 第8回 日韓 NCC-URM (都市農村宣教) 協議会 開催要項

主イエス・キリストの名による、皆様の日々のお働きに敬意を表します。

日韓キリスト者の URM の働きは、この協議会を通して関わりを深め繋げてきました。そして今年で 30 年を迎えることが出来ました。その歩みは、数多くの諸先輩や皆様のお働きに支えられ、今日にいたることが出来たと思っております。当委員会として、改めて心より感謝申し上げます。

今回の協議会は、その 30 周年を記念する協議会として、以下の要項でおこなうことになりました。秋の多忙な時期ではございますが、初期協議会参加者もお招きし、今後の日韓 URM の働きの可能性を生み出す機会とできれば幸いです。多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

2008 年 10 月 1 日

URM 委員長 李 清一

担当幹事 木谷英文

### 第8回日韓 NCC-URM 協議会要項

主催：日本キリスト教協議会 URM 委員会、韓国基督教会協議会正義と平和委員会

日時：2008 年 11 月 24 日（月、祭）～ 26 日

主題：『東アジアの経済正義とキリスト教』

場所：同志社びわこリトリートセンター

（滋賀県大津市北小松 179（077-596-0008）

参加費：日本側参加者 25,000 円（宿泊、食費、会場費、講師謝礼等含）

韓国側参加者 15,000 円（フィールドワーク参加費含）

部分参加者 15,000 円（1泊2日）

交通：JR 湖西線「京都」より「北小松」まで新快速で約 35 分。「北小松」より北へ徒歩 25 分（タクシー利用をお勧めいたします）

連絡先：日本キリスト教協議会 URM 委員会（担当：木谷）

03 - 3203 - 0372/3204 - 9495 (fax)

kitani@ncc-j.org

## 協議会プログラム

主題講演：『東アジアの経済正義とキリスト教』

講師：藤田太寅さん（元 NHK 解説委員、関西学院大学客員教授）

聖研講師：山野繁子牧師（日本聖公会諸聖徒教会）

発題：１．『経済社会と貧困問題』

日本側発題（秋山仁牧師、日本福音ルーテル教会牧師、釜ヶ崎喜望の家）

韓国側発題：交渉中

２．『グローバリゼーションと食糧問題』

日本側発題（池本廣希さん、兵庫大学経済情報学部教授）

韓国側発題：交渉中

## <タイムテーブル>

	11月24日（月）	11月25日（火）	11月26日（水）
9:00		* 聖書の視点から	* 全体会（30周年声明の承認）
10:00		* 発題 1	
11:00		「経済社会と貧困問題」	* 閉会礼拝（日本側）
12:00		* 昼食	* 昼食
13:00			* 解散、韓国側参加者フィールドワーク
14:00		* 発題 2 「食糧問題」	
15:00	参加者受付		
16:00	* 開会礼拝（韓国側）・オリテ	* グループ討議（言葉別）	
17:00			
18:00	* 夕食	* 夕食	
19:00	* 主題講演	* 30周年特別企画	
20:00	質疑応答	* 第1回日本側参加者の体験から（映像を用いて）	
21:00	* 交流会		

\* 申し込みは、別紙申し込み書に記入の上、御手数ですがファックスにて、URM 担当木谷までお送りください。メール申し込みの方も、ファックス申し込みを合わせてお願いいたします。（申し込み期限：11月8日。これを越える場合は、必ずご連絡下さい。）

第 8 回日韓 NCC-URM 協議会 参加申し込み

	11月24日	11月25日	11月26日
朝食			
昼食			
夕食			
宿泊			

\* 参加に関しては、必要な箇所に○を記入し、申し込み用紙を、担当木谷までご返信ください。（締め切りは、11月7日午後5時）

\*お名前：

\*所属：

\*住所：

\*連絡先（お電話、fax、E-メールアドレス）

\*宿泊部屋の希望、その他

（宿泊は、個室17部屋、ツイン6部屋、キャビン（4名用）8棟、和室（18名用）3部屋をご用意いたします。韓国側参加者の要望とあわせて部屋割りをさせていただきますことは、あらかじめご了承ください。）